

授業科目名：	教員の免許状取得のための	単位数：	担当教員名：畑中久子
保育内容（人間関係）	必修科目	1単位	担当形態：単独
科 目	領域及び保育内容の指導法に関する科目（幼稚園）		
施行規則に定める 科目区分又は事項等	保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>領域「人間関係」に視点を当て、保育現場で必要とされる人とのかかわり方を学び、考察することにより、子どもの立場に寄り添った指導方法を身につける。</p>			
<p>授業の概要</p> <p>幼児が集団生活を送る中で友達とかかわり、共に育ち合うための発達の道筋と、その指導法を学ぶ。また、事例を取り入れながら保育者の役割、友達の役割、環境の役割を知り、幼児に寄り添った援助ができるようにする。</p>			
<p>授業計画</p> <p>第1回：領域「人間関係」のねらいと内容について</p> <p>第2回：保育者との信頼関係について ・信頼関係を育む保育者の基本姿勢</p> <p>第3回：集団生活の中で安定するために ・人間関係の広がりー友達・先生と一緒にいることが楽しいー</p> <p>第4回：自我の芽生えと人への気付き ・自己主張と甘え・人への気づきとかかわり</p> <p>第5回：遊びと生活の中で人とかかわりを育てる</p> <p>・保育者とかかわり・遊びや生活を通して育んでいきたいもの</p> <p>ー情報機器を効果的に活用するー</p> <p>第6回：トラブルを通して育つもの ・トラブルに保育者はどうかかわっていくのか</p> <p>第7回：道徳性の芽生え ・規範意識の芽生えを培う 自分の気持ちを調整する力を育てる</p> <p>第8回：協同性を育む保育を展開するために ・協同する経験を重ねる ・保育実践より</p> <p>第9回：保育者同士のかかわりについて ・情報の共有・チーム保育の大切さ</p> <p>第10回：環境の役割について ・人と交わる環境構成をする</p> <p>第11回：人とかかわりが難しい子どもへの支援 ・理解と対応</p> <p>第12回：小学校へつなぐ ・保育実践より</p> <p>第13回：年間計画 ・発達の特性について</p> <p>第14回：指導案について・月案、週案、日案、部分指導案の書き方について学び、指導案を作成する。</p> <p>第15回：まとめと実践保育</p> <p>*実技については、仲良し遊び・歌遊び・鬼ごっこなど、その都度指導。</p>			
<p>テキスト「こころとからだをつなぐあそびうた～保育内容の研究領域人間関係～」</p> <p>山田美紀子・谷 玲子著（ふくろう出版）</p>			
<p>参考書・参考資料等</p> <p>幼稚園教育要領解説（文部科学省）・必要に応じてプリント配布</p>			
<p>学生に対する評価：提出物・課題への取り組みによる総合的評価、事後レポート</p>			